

41 番の歌 どうか私の祈りを聞いてください

仲間のために祈ることを忘れないでください

「互いのために祈ってください。……正しい人の祈願には大きな力があります」。ヤコブ 5:16

ポイント：仲間のために祈るのが大切なのはどうしてか、どうすればそういう祈りができるか考えます。

1. エホバに祈りを聞いてもらえるのが素晴らしいことなのはどうしてですか。

エホバに祈りを聞いてもらえるのは素晴らしいことです。考えてみてください。エホバは天使たちにいろんな仕事を任せています。（詩 91:11 神はあなたのために天使たちに命令を出し、あなたがどこに行こうともあなたを守らせる。）イエスにもとても重い責任を委ねています。（マタ 28:18 イエスは近づいて、こう話した。「私には天と地における全ての権威が与えられています）では、祈りを聞くことはどうですか。ほかの誰にも任せてはいません。「祈りを聞く方」エホバが自ら耳を傾けてくれます。（詩 65:2 祈りを聞く方、あなたのもとにあらゆる人が来ます）

2. パウロはどんなことを祈りましたか。

2 私たちは自分のことを何でも自由にエホバに祈れます。でも、ほかの人のために祈ることも忘れたくありません。パウロは仲間のために祈りました。例えば①エフェソスの会衆に、「常に皆さんについて祈っています」と書きました。（エフェ 1:16 いつも皆さんを神に感謝しています。常に皆さんについて祈っています。）パウロは②特定の人のためにも祈りました。例えば、テモテにはこう書きました。「私は神に感謝して……います。昼も夜も捧げる祈願の中であなたを思い起こさないことはありません」。（テモニ 1:3 私は神に感謝しており、良心にやましいところなく、父祖たちがしたように神に神聖な奉仕をしています。昼も夜も捧げる祈願の中であなたを思い起こさないことはありません。）パウロにも、エホバに相談したい悩みや心配事がありました。（コリニ 11:23 彼らはキリストの奉仕者ですか。私は狂人のように言いますが、私の方がはるかに優れた奉仕者です。私の方がたくさん働き、多く拘禁されました。数え切れないほど殴打され、何度も死にかけました。；12:7, 8 特別な啓示を受けたということで過大評価してほしくないです。私は、思い上がるがないよう、体に1つのとげを刺されました。それはサタンの使いであり、私が思い上がるないよう、いつも平手打ちをしてきます。8私は、このとげがなくなるようにしていただきたいと3度主に懇願しました。）それでも、仲間のために祈ることを忘れませんでした。

3. ほかの人のために祈るのを忘れてしまうことがあるのはどうしてですか。

3 私たちはほかの人のために祈るのを忘れてしまうことがあります。どうしてでしょうか。サブリナ姉妹はこう言っています。*一部の名前は変えてあります。「毎日忙しくて、息つく暇もありません。自分の悩みで頭がいっぱいになって、ついつい自分のことばかり祈ってしまいます」。確かにそうだなと思いますか。きっとこの記事が参考になります。これから、(1)ほかの人のために祈るのが大切なのはどうしてか(大切である理由)、(2)どうすればそういう祈りができるか(方法)、考えます。

ほかの人のために祈るのが大切なのはどうしてか

4-5. ほかの人のために祈ることには「大きな力」があります。そういえるのはどうしてですか。(ヤコブ 5:16)

4 ほかの人のために祈ることには「大きな力がある」。(ヤコブ 5:16) ですから、互いに罪を告白し、互いのために祈ってください。そうすれば癒やされます。正しい人の祈願には大きな力があります。を読む。)ほかの人のために祈ると、その人の状況は良くなるでしょうか。良くなることもあります。イエスはペテロがもうすぐ、イエスなど知らないと言うことを分かっていました。その上でこう言いました。「私は、あなたの信仰が尽きないように祈願しました」。(ルカ 22:32)しかし私は、あなたの信仰が尽きないように祈願しました。立ち直った後は、兄弟たちを力づけなさい。)パウロも仲間の祈りに力があることを知っていました。それで、ローマで拘禁されていた時、フィレモンに次のように書きました。「私は、あなたたちの祈りにより、自由にされてそちらに行けるようになることを願っています」。(フィレ 22)ついでながら、私が泊まれる所も用意して(自由になること確信して)ください。私は、あなたたちの祈りにより、自由にされてそちらに行けるようになることを願っています。)どうなったでしょうか。程なくしてパウロは自由になり、また伝道できるようになりました。

5 祈ったからといって、エホバに何かをする義務が生まれるわけではありません。でもエホバは、私たちがどれほど強い願いを持っているかに注目していて、祈った通りにしてくれることもあります。それで真剣に祈り、後はエホバを信じて全てお任せすることができます。(詩 37:5 あなたの道をエホバに委ね(d*の上に転がし)、神に頼れ。神があなたのために行動してください。コリント第二 1:11)皆さんも、私たちのために祈願することによって、私たちを助けてください。多くの人の祈りのおかげで私たちは神から恵みを受けることができ、私たちのことで多くの人が感謝の祈りを捧げるでしょう。と注釈パウロは自分のために捧げられる祈りに神が答えてくださる時、多くのクリスチヤンが神に感謝するよう動かされるだろうとも述べている。パウロは、自分のためになることよりもエホバが栄光を受けることの方に関心があった。を参照。)

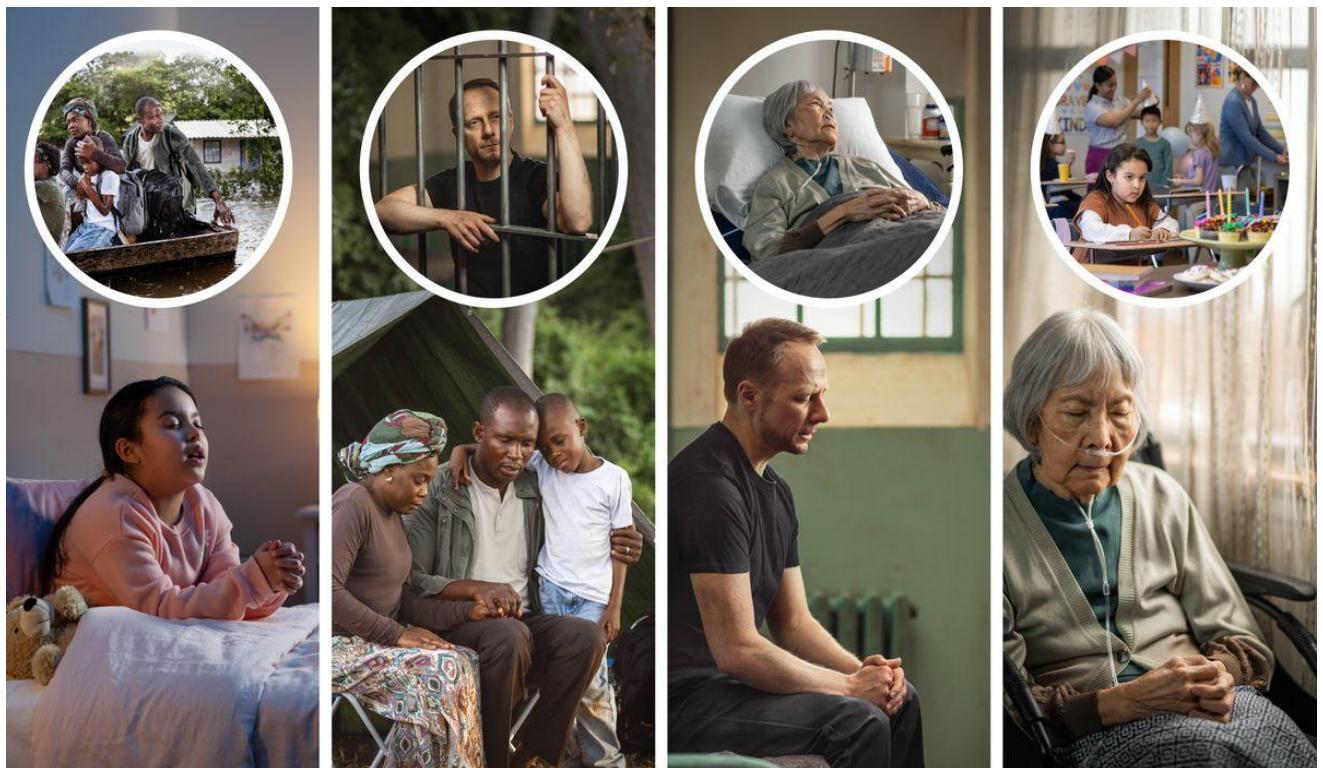
6. 誰かのために祈ると、その人についてどう感じるようになりますか。 (ペテロ第一 3:8)

6 ほかの人のために祈ると「温かい思いやり」を育める。 (ペテロ第一 3:8) 最後に、皆が、一致した考え(*同じ考え方)、仲間をいたわる気持ち、兄弟愛、温かい思いやりを持ち、謙遜であってください。を読む。) 思いやりとは、人の苦しみを理解し、その苦しみを和らげたいと思う気持ちのことです。(マル 1:40, 41)また、重い皮膚病の男性がイエスの所に来て、ひざまずいて嘆願し、「あなたは、お望みになるだけで、私を癒やす(*清くする)ことができます」と言った。41 イ

エスはかわいそうに思い、手を伸ばして男性に触り、「そう望みます。良くなりなさい」と言った。) 長老のマイケル兄弟はこう言っています。「誰かのことを考えて祈ると、その人がどんな闘いをしているかがよく分かるようになります。愛情が深まります。相手は気付いていないかもしれません、その人のことをもっと身近に感じるようになります」。同じく長老のリチャード兄弟もこう言っています。「誰かのために祈ると、その人のためにもっと何かしたいと思うようになります。そして実際に何かしてあげると、祈りがかなえられることに自分も一役買えます」。

7. ほかの人のために祈るなら、自分の悩みについてどう思えるようになりますか。 (フィリピ 2:3, 4) (写真も参照。)

7 ほかの人のために祈ると自分の問題ばかり考えなくて済む。 (フィリピ 2:3, 4) 対抗心を抱いたり、自己中心的になったり(*うぬぼれたり)してはなりません。謙遜になり(*自分を低く見て)、自分より他の人の方が上だと考えてください。 4 自分のことばかり考えずに、他の人のことにも気を配りましょう。を読む。) サタンが支配している世界に住む私たちは、みんな苦しい目に遭います。 (ヨハ一 5:19 私たちが知っている通り、私たちは神から出ていますが、全世界は邪悪な者(c*サタンのこと)の支配下にあります。啓 12:12 それで、天とそこに住む者たち、喜びなさい！ 地と海には災いが降り掛かります。悪魔が、自分に残された時が短いことを知り、大きな怒りを抱いてあなた方の所に下ったからです。) そんな中でも、ほかの人のために祈るようすれば、「信仰で結ばれた兄弟たちが、同じような苦しみを経験して」いることを覚えていられます。 (ペテ一 5:9 揺るぎない信仰を持ち、悪魔に立ち向かってください。ご存じの通り、世界中にいる、信仰で結ばれた兄弟たちが、同じような苦しみを経験しています。) 開拓者のキャサリン姉妹はこう言っています。「ほかの人のために祈っていると、大変なのは自分だけじゃないんだなと思います。自分の悩みで頭がいっぱいにならずに済みます」。



仲間にために祈ると、自分の問題で頭がいっぱいにならずに済む。 (7節を参照。)

*写真や挿絵: それぞれ問題にぶつかっている兄弟姉妹が仲間にために祈っている。 (右上と左下は同じ女の子)

誰のために祈れるか

8. 誰のために祈れますか。

8 誰のために祈れるでしょうか。いろんな理由で大変な思いをしている人たちのために祈れます。例えば、③健康の問題を抱えている人たち、④学校で周りの目が気になってしまって信仰を貫こうと頑張っている若い人たち、③加齢と闘っている人たちなどです。②家族や政府から反対されている兄弟姉妹のためにも祈れます。（マタ 10:18 そして、あなたたちは私のために総督や王の前に連れていかれます。その人たちと異国の人々に証言するためです。, 36 自分の家の人たちが敵になるのです。使徒 12:5 ペテロは牢屋に入れられていたが、会衆はペテロのために熱烈に神に祈っていた。）◎政情不安のために避難を余儀なくされたり、①自然災害に遭ったりしている仲間もいます。一人一人を個人的に知っているわけではないかもしれません。でも、そういう仲間のために祈るなら、イエスが教えた通り「互いに愛し合」っていることになります。（ヨハ 13:34 私はあなたたちに新しいおきてを与えます。それは、互いに愛し合うことです。私があなたたちを愛した通りに、あなたたちも互いを愛しなさい。）

9. エホバから責任を与えられている兄弟たちや妻たちのために祈るとよいのはどうしてですか。

9 エホバから責任を与えられている兄弟たちのためにも祈れます。統治体と援助者、支部委員会、ベテルの監督、巡回監督、会衆の長老、援助奉仕者などです。そういう兄弟たちは私たちのために一生懸命働いてくれていますが、それぞれに心配事を抱えています。（コリ二 12:15 私は喜んで皆さんのために尽くし、何もかも差し出します(*使い尽くされるつもりです)。私は皆さんをこんなにも愛しているのに、それほどには愛されないのでしょうか。）巡回監督のマーク兄弟はこう言っています。「遠くに住んでいる高齢の両親のことがとても気掛かりです。2人ともだいぶ弱ってきました。姉夫婦がよく世話をしてくれていますが、私ももう少しできたらいいのにと歯がゆく感じことがあります」。たとえ兄弟たちがどんな苦労をしているか知らないとしても、忘れずに兄弟たちのために祈るようにしましょう。（テサ一 5:12, 13 兄弟たち、次のことをお願いします。皆さんの中で一生懸命に働き、主に仕えつつ皆さんを監督し助言を与えている人たちに、敬意を払ってください。13 そして、よく働いているその人たちに愛と深い思いやりを示してください。誰とでも平和な関係でいるようにしましょう。）また、そういう兄弟たちをよく支えている妻たちのためにも祈れます。

10-11. エホバは、幅広くみんなに当てはまる祈りを聞いて喜んでくれますか。

10 これまで考えてきたように、いろいろな兄弟姉妹のために祈れます。特定の人をイメージせずに、「投獄されている人たちを助けてください」、「家族を亡くした人たちを慰めてください」と祈ることができます。長老のドナルド兄弟はこう言っています。「大変なことを経験している兄弟姉妹がとても多いので、そういう人たちみんなに当てはまるような祈りを捧げることができます」。

11 エホバはそのような祈りを聞いて喜んでくれるでしょうか。もちろんです。私たちは、仲間の一人一人がどんな悩みを抱えているか全部知っているわけではありません。それで、いろいろな兄弟姉妹に当てはまりそうな祈りを捧げるのは良いことです。（ヨハ 17:20 私は、この人たちだけでなく、彼らの言葉によって私に信仰を持つ人々についてもお願ひします。エフェ 6:18 あらゆる種類の祈りと祈願を捧げ、どんな時も聖なる力に導かれつつ祈りましょう。祈ることを常に意識し（*祈りのために目を覚ましていて）、いつも聖なる人たち全てのために祈願を捧げましょう。）私たちは「信仰で結ばれた兄弟たち全員を愛し」ているので、そういう祈りをします。（ペテー 2:17 あらゆる人を敬い、信仰で結ばれた兄弟たち全員を愛し、神を畏れ、王を敬ってください。）

特定の人のために祈るとき

12. 仲間の様子によく気を配るとその人のために祈りたくなります。どうしてですか。

12 よく気を配る。たくさん的人に当てはまるような祈りをするだけでなく、特定の人のために名前を挙げて祈ることもできます。会衆に、病気とずっと闘っている仲間がいますか。学校でのストレスのせいで元気がなくなっている若い人がいますか。「エホバが望む指導と助言によって」子供を育てようと奮闘しているひとり親がいますか。（エフェ 6:4 父親は、子供をいら立たせないようにし、エホバが望む指導と助言によって育ててください。）仲間の様子によく気を配るなら、そういう人たちの気持ちを自分のことのように感じ、祈らずにはいられなくなります。
* jw.org で、「清水武: エホバは『祈りを聞く方』」の動画をご覧ください。（長老が自分一人の時、会衆の仲間のために名前を挙げて一日何度も祈る習慣が身につく。（妻が亡くなり車椅子生活）祈りというエホバからの贈り物を命ある限り大切にし行っていきたい）（ロマ 12:15 喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。）

13. どうすれば個人的に知っているわけではない人のことも祈れますか。

13 名前を挙げて祈る。一度も会ったことがない人のことも、名前を挙げて祈れます。例えば、エリトリア、クリミア、シンガポール、ロシアなどで収監されている兄弟姉妹のために祈ることができます。jw.org にはそういう仲間の名前が載せられています。
* jw.org で「信仰ゆえに投獄されているエホバの証人 国別データ」を調べると、収監されている兄弟姉妹の名前が分かります。巡回監督のブライアン兄弟はこう言っています。「収監されている兄弟姉妹の名前を書き出して、声に出して言ってみるようしています。そうすると、兄弟姉妹の名前をきちんと挙げて祈ることができます」。

14-15. どうすれば仲間のために具体的に祈れますか。

14 具体的に祈る。先ほどのマイケル兄弟はこんなふうにしています。「jw.org で収監されている兄弟たちについて読む時、自分がその兄弟だったらどんな気持ちでいるだろうかと考えるようにしています。きっと妻のことが心配で、無事に暮らしていくよう願うはずです。そうやって考えると、収監されている兄弟たちのためにもっと詳しく祈れるようになります」。（ヘブ 13:3 捕らわれている人たちのことを覚えていてください。自分たちも一緒に捕らわれているかのように

です。また、虐待されている人たちのことも覚えていてください。皆さんも同じ体を構成しているから(if*自分たちも一緒に苦しんでいるかのように)です、脚注)

15 収監されている仲間がどんな生活をしているかを思い浮かべてみると、ほかにも祈れることが見つかるはずです。例えば、①看守が親切にしてくれるようによるとか、②自由にエホバを崇拜することを認めてくれるようにと祈れます。(テモ一 2:1, 2 私はまず次のことを勧めます。あらゆる人について、祈願や、嘆願の祈りや、感謝の祈りを捧げることです。2 王や高い地位にいる人たちについてもです。そうすれば、私たちは神への専心を貫き、常に誠実に、平和で穏やかな生活をしていけるでしょう。) また、③地元の兄弟姉妹が、収監されている仲間の強い信仰から力をもらえますように、とも祈れます。④刑務所での兄弟姉妹の良い振る舞いを見た人たちが聖書に興味を持ってくれますように、とも祈れます。(ペテ一 2:12 世の人々の中でいつも立派に行動してください。そうすれば人々は、皆さんを悪人だと非難していても、皆さん立派な行動を見て、検分の日に神をたたえるようになるでしょう。) ほかにもいろんな逆境に耐えている兄弟姉妹のためにも、それぞれの状況を想像しながら具体的に祈れます。①よく気を配り、②名前を挙げ、③具体的に祈るようにすれば、「仲間や他の人全てをいっそう愛」していることになります(テサ一 3:12 また、主が皆さんの愛を満ちあふれさせてください、皆さんが仲間や他の人全てをいっそう愛するようになりますように。私たちが皆さんを愛しているのと同じようにです)

祈る時に覚えておきたいこと

16. 祈る時、どんなことを覚えておくとよいですか。(マタイ 6:8)

16 ここまで考えてきたように、祈って状況が変わることもありますが、いつもそうなるとは限りません。祈る時、覚えておきたいことがあります。①私たちは、×エホバが知らないことを教えるために祈っているわけではありません。②どうするのが一番いいか、×エホバにアドバイスするべきでもありません(祈りが聞かれないように感じても、エホバに教えようとしたり繰り返し注文しようしたりしない)私たちが何を必要としているか、私たちが気付く前からエホバは知っています。(マタイ 6:8 異国の人々のようであってはなりません。天の父は、あなたたちが求める前から、必要とするものを知っているのです。を読む。) であれば、ほかの人のために祈るのはどうしてでしょうか。幾つか理由を考えてきましたが、ほかにもあります。仲間のことを心から思っているからです。愛しているので、祈らずにはいられなくなります。そうやって愛の気持ちからお互いのために祈っている様子を見て、エホバは喜んでくれます。

17-18. 仲間のために祈るとよいのはなぜですか。例えて説明してください。

17 確かに、祈っても状況が変わっていないように見えることもあります。それでも、仲間を心から思って捧げる祈りをエホバはうれしく思います。例えで考えてみましょう。ある家族に、小さな男の子と女の子がいます。男の子が病気になって寝込んでしまいます。女の子がお父さんにこう言います。「パパ、お兄ちゃん、すごく苦しそう。助けてあげて!」もちろん、父親は息子の病気に気付いていて、すでにいろんなことをしてあげています。それでも、父親はお兄ちゃん思いの娘が必死でお願いしてくる様子を見てうれしく思うはずです。

18 同じように、エホバは私たちが互いのことを思い、互いのために祈ることを願っています。そんなふうに祈ると、仲間を深く愛し気に掛けていることがエホバに伝わり、エホバは喜んでくれます。（テサニ1:3 兄弟たち、私たちは皆さんについて、いつも神に感謝せずにはいられません。それは適切なことです。皆さんの信仰が大いに成長し、一人一人がいっそう愛し合うようになっているからです。ヘブ6:10 皆さんはこれまでずっと聖なる人たちに仕え、今も仕え続けています。そのようにして、神の名を愛していることを示してきました。神は不公正な方ではないので、こうした働きや愛を忘れたりはされません。）祈りには大きな力があります。祈ることで状況が変わることもあります。それで、互いのために祈ることを決して忘れないようにしましょう

何を学びましたか

1. 祈りには「大きな力」がある、とはどういうことですか。

・S04-05 ほかの人のために祈ると、その人の状況は良くなることがある。イエスはもうすぐご自分を否認するペテロの信仰が尽きないように祈願し、パウロは自分のために祈ってくれよう求め、どちらも祈りが聞かれた。エホバは、私たちがどれほど強い願いを持っているかに注目していて、祈った通りにしてくれることもある。それで真剣に祈り、後はエホバを信じて全てお任せすることができる。

2. どんな人たちのために祈れますか。そうするのはどうしてですか。

・S08 いろんな理由で大変な思いをしている人たちのために祈れる。例えば、③健康の問題を抱えている、④学校で信仰を貫こうと頑張っている若い人たち、③加齢と闘っている人たち、②家族や政府から反対されている兄弟姉妹、⑤政情不安のために避難を余儀なくされたり、①自然災害に遭ったりしている仲間など。一人一人を個人的に知っているわけではなくても、そういう仲間のために祈るなら、イエスが教えた通り「互いに愛し合」っていることになる。

・S09 エホバから責任を与えられている兄弟たちや兄弟たちを支える妻たちのためにも祈れる。そういう兄弟たちは私たちのために一生懸命働いてくれていても、それぞれに心配事を抱えている。たとえ兄弟たちがどんな苦労をしているか知らないとしても、忘れずに兄弟たちのために祈るようにする。

3. どうすれば、特定の人のために具体的に祈れますか。

・S15 収監されている仲間やいろんな逆境に耐えている兄弟姉妹のためにも、それぞれの状況を想像しながら具体的に祈れる。①よく気を配り、②名前を挙げ、③具体的に祈るようすれば、「仲間や他の人全てをいっそう愛」していることになる。

101番の歌 一致して共に働く

↑一部の名前は変えてあります。

↑jw.org で、「清水武: エホバは『祈りを聞く方』」の動画をご覧ください。